

1.次の建築作品・著作の施主または作者を右の3群の中から選び、解答欄に数字で記入せよ。

- 01) 階段ピラミッド(サッカラ): 第3王朝ネテリクヘト王 第4王朝スネフェル王 第18王朝アメンヘテプ3世
 02) 『建築十書』: ヴイトルヴィウス ウイトルウィウス ウイトルウィウス帝
 03) ドムス・アウレア(ローマ): アウグストゥス帝 ネロ帝 ハドリアヌス帝
 04) 現サンタンジェロ城(ローマ): ハドリアヌス帝 マルクス=アントニウス=アウレリウス帝 ホノリウス帝
 05) サン=ジョヴァンニ=イン=ラテラーノ大聖堂: トラヤヌス帝 コンスタンティヌス帝 聖ヒエロニムス
 06) サン=ヴィターレ大聖堂(ラヴェンナ): ホノリウス帝 テオドリクス大王 ユスティニアヌス帝
 07) サンドゥニ修道院教会(パリ北郊): ルイ7世とシュジェール ルイ8世とスゲリウス ルイ9世とスゲリウス
 08) コンスタンティノープルの二重城壁: コンスタンティヌス帝 テオドシウス帝 テオドシウス2世帝
 09) サンタンドレア教会(マンツァ): フィリッポ・ブルネッレスキ レオン=パッティスタ・アルベルティ フランソワ・マンサール
 10) 『建築四書』: レオン=パッティスタ・アルベルティ アンドレア・パッラーディオ フィリベール・ドゥ=ロルム
 11) ルーヴル宮殿クール・カレ: ピエール・レスコ ジャン=ロレンツォ・ベルニーニ フランチェスコ・ボッロミーニ
 12) エル・エスコリアル宮殿: カルロス1世とファン・デ=エレラ フェリペ2世とデ=エレラ カロス2世とフィラレーテ
 13) ヴァチカン宮殿スカラ・レジア: フィラレーテ セバステアノ・セルリオ ジャン=ロレンツォ・ベルニーニ
 14) サンタ=マリア=デッラ=パーチェ教会(ローマ): フィラレーテ ミケランジェロ・ブオナローティ ピエトロ・ダ=コルトーナ
 15) パラッツォ・ピッツィ七惑星の広間群: ピエトロ・ダ=コルトーナ シャルル=ル=ブラン フィリッポ・ユヴァッタ
 16) ヴェルサイユ宮殿大小厩舎: フランソワ・マンサール ジュール=アルドゥアン=マンサール クロード=ニコラ=ルドゥー
 17) ルーヴル宮殿東側ファサード列柱廊: ピエール・レスコ サロモン=ドゥ=プロス クロード=ペロー
 18) スーピーズ邸館内装(パリ・マレ街): ジェルマン・ボフラン ロバート=アダム ジョン=ソーン卿
 19) ヴェルサイユ宮殿付属歌劇場: アンジュ=ジャック=ガブリエル シャルル=ガルニエ トニー=ガルニエ
 20) リージェント・ストリート(ロンドン): イニゴ=ジョーンズ クリストファー=レン卿 ジョン=ナッシュ

- 01) 02) 03) 04) 05) 06) 07) 08) 09) 10)
 11) 12) 13) 14) 15) 16) 17) 18) 19) 20)

2.次の文章中の空欄を適切に埋める名詞を解答欄に記入せよ(アルファベットは不可、君主名以外の人名はフルネーム)。

- 1) 古代の現存する唯一の建築書”DE ARCHITECTVRA”は初代ローマ皇帝(a)帝
 に献呈された。著者はユリウス=カエサルの許で(b)技師を務めていたらしい。第1書
 では以下の原理、オールディナーティオー、ディスポシティオー、(c)、エウリュトミア、
 (d)、ディストリブーティオーを列挙し、比例とふさわしさの概念が重要だと説いた。 a)
 b)
 c)
 d)
- 2) カトリック教会は、(a)を現世での最高指導者と仰ぎ、各地方の司教区には長として
 司教を置くという組織になっている。カテドラルとは厳密には(b)聖堂のことだが、そ
 れに次ぐ格を持ち、高位聖職者の集団が管理する(c)聖堂もそうよばれることがあ
 る。今もロマネスク様式や(d)様式の中世カテドラルが西欧各都市の中心に聳える。 a)
 b)
 c)
 d)
- 3) フランス王(a)のイタリア侵攻を一つの契機として(b)と称する新しい築城術が
 発展した。これは多角形の平面をもち、隅部では火砲の死角をなくすべく稜堡=(c)
 という部分が突出していて、遠望するとほとんど地に伏せたような造りとなっている。1703
 年にフランス元帥にまで登りつめた(d)は、この築城術を完成の域にまで高めた。 a)
 b)
 c)
 d)
 ここだけはフルネームでなくともよい。

- 4) 太陽王(a)は、1668年10月から父王の小さな狩猟館のまわりを三方から囲うように白亜の新城館を建てさせた。ヴェルサイユ宮殿が王の権勢を象徴する絶対王政の権化へと変身する第一歩である。設計は首席建築家(b)、躯体は1670年には完成し、それから10年をかけて首席画家(c)のチームが(d)主題で天井画を仕上げた。
- 5) イギリス式庭園は(a)式ともよばれ、その名の通り、池や木立の形も自然を模した造形が特徴となっている。18世紀のイギリスに発し、やがては大陸諸国をも席卷してくことになった。顧客に対するその口癖から「(b)」の通称を持つ(c)が代表的造園家で、(d)が設計したイギリス・バロック建築の傑作ブレニム宮殿の庭園も手掛けている。

3.下に掲げる主題について、イラストを描き、さらに自由かつ適切に述べよ。

- 1) 古典主義建築の5種類のオーダーを太い方から順に述べよ。また、コリント式オーダー略図を地面から軒先まで描き、そこに知る限りのディテール名を書入れよ。
- 2) フライング・バットレスを説明するためにゴシック教会の断面略図を描き、その特徴と意義を指摘せよ。余裕があれば、略図に知る限りのディテール名を書入れよ。